

創設 背景

学校、職場、地域など社会の様々な場面において外国人に対する差別や偏見が少なからず生じている
→外国人との共生社会の実現に向けた意識醸成が課題

外国人との共生社会の実現に向けた意識の醸成、共生社会に関する理解の促進を図るための啓発を目的に
啓発月間「ライフ・イン・ハーモニー推進月間」
(英語名：LIFE IN HARMONY PROMOTION MONTH)
を創設

★推進月間中の主な取組★

①啓発イベントの開催

会場参加型イベント
**オール・トゥギャザー・
フェスティバル**
の開催

【目的】
イベントを通じて、共生施策を広報するとともに外国人との共生社会について考えるきっかけを提供する

【令和6年度実施状況】

開催日：令和7年1月19日（日）

会場：東京・お台場所在
「東京国際交流館プラザ平成」

参加者数：約3,100人

企画内容：ステージ企画、ワークショップ、
ブース展示、飲食・物販コーナー等

②出前講座の実施

全国の小中高生等を対象に、
入管職員を学校に派遣して
共生施策ややさしい日本語等の
授業を実施

【目的】
今後の日本社会をつくる学生に対して、外国人との共生社会に対する正しい理解を持ってもらうとともに当庁の業務を知ってもらう

【令和6年度実施状況】

実施校：小学校56校、中学校31校、
高校30校、大学3校
計120校

受講者数：約13,000人

③積極的な周知・ 広報活動の実施

関係機関等と連携を図りながら、
様々な媒体を活用した広報・周知
活動を実施

【目的】
当庁の取組を積極的に発信することで、共生施策の認知度を上げるとともに共生社会の実現に向けた意識の醸成を図る

【令和6年度実施状況】

- ・約1600の関係機関にポスター等配布
- ・都内約170の駅にポスター掲示
- ・都内5か所の街頭ビジョンで広報動画放映
- ・全国各地の多文化共生イベント等への参加